

# ミステリーハイキング

グループで協力して各ポイントの課題をクリアします。グループの団結や課題解決力を高めるのに最適です。



## ねらいとして考えられるもの

- ・仲間と協力して課題を解決しながら活動する楽しさを知る。
- ・野外を歩き回り、地形や地理を考えながら目標物を探す楽しさを味わう。

## 可能な活動場所

所内ミステリーハイキングコース

所員の指導	対象	月	人数	所要時間	費用
指導なし	4年生以上	通年	5~60人*1	2時間半	無料(コピー10円/枚)

## 団体が準備するもの

筆記具、時計、水筒、帽子

## げんきプラザが準備するもの

トランシーバー、温度計

## 実施要領

### 導入

- ① 動機づけ(下記「指導のポイント・展開のアイデア」参照)
- ② 安全上の注意(下記「留意点」参照)

### 準備(1グループ 6人程度)

- ① グループに1つずつ時計と筆記用具を持たせる。
- ② 活動中の指導者の配置を考える。(展望台・キャンプ場)(M1・M2・M3には指導者を配置し、安全指導と課題ができたかチェックする。)

### 実施

- ① 地図・解答用紙を全員に配布する。

#### <ルール>

- ・制限時間は(1時間30分~2時間程度)
- ・ポストは必ず番号順に回る。
- ・最初のポストの位置はスタート前に班ごとに知らせる。(班の数が多いときは数か所のポストからスタートする)ただし、M7、M11、M13からはスタートできない)
- ・ポストは16か所。ポストに表示してある課題を解きながらコースを回り得点を競う。(学習していない内容は説明しておく)
- ・全員がそろってゴールする。
- ・制限時間を超えた場合には減点する方法を取り入れてもよい。

#### <地図の見方の説明>

- ・北の位置、ポスト、建物、道、川などの説明。

#### <注意事項>

- ・下記「留意点」参照

### スタート

- ・2~3分程度の時間差スタートをしたほうが交差が少なくなる。

### 答え合わせ

- ・得点を集計する。
- ・問題の答えについて解説する。

### まとめ

- ・ふりかえり
- ・下記「指導のポイント・展開のアイデア」参照

### 留意点

- ① 自然保護・危険防止のため、遊歩道以外には入らない。
  - ② 下りの急坂では走らない。
  - ③ 活動範囲を確認する。（「これより先刈エテ-リツグ のポストはありません」看板より先に行かない。県道に出ない。）
  - ④ メンバーの体力差を考えながら、班全員でまとまって行動する。
  - ⑤ 問題は協力して解く。
  - ⑥ 緊急時には近くの指導者に連絡する。（指導者の配置を説明しておく。）
- ① 地図を良く見て、目標を確認しながらポストを探すようにする。
  - ② M16で使った輪は元に戻しておく。

### 指導のポイント・展開のアイデア

- ・班で協力してできたかどうか
- ・班の中での自分の行動はどうだったか、他の人の行動はどうだったかふりかえる。

\*1 60人を超える場合は、2班に分けて実施したり、交代で実施していただく場合もあります。

## ミステリーハイキングの課題

- M1 ここにある切り株に10秒間グループ全員が一緒にのりましょう。途中で地面に足が着いたらやり直しです。チャレンジは3回までです。成功したら、解答用紙に○を記入し次のポイントへ進みましょう。
- M2 ここはクモの巣です。ロープはクモの糸です。ロープにふれないように助け合って全員が反対側へ通り抜けましょう。ロープにふれた人はやり直しです。チャレンジは1人2回までです。誰かが通り抜けたところは、他の人は通れません。通り抜けられた人数を解答用紙に記入し次のポイントへ進みましょう。
- M3 丸太の上にグループ全員が乗り一列に並びます。その後、丸太から落ちないようにはじめとは反対の順番に並びかわりましょう。並びかえがおわり、全員で10数えたら成功です。  
木につかまったり、とちゅうで落ちたらやり直しです。チャレンジは3回までです。成功したら解答用紙に○を記入し次のポイントへ進みましょう。
- M4 この切り株の樹齢（木の年数）は、約何年でしょう。
- M5 見本の葉をよく見て、見本と同じ葉をゴールするまでに探しましょう。（ゴールしたら答えあわせをします。）
- M6 このポイントからこの先の20mの表示板まで何歩でいけるか数えましょう。
- M7 このポイントから次のポイントまで何メートルあるか歩いてはかりましょう。
- M8 ここは関所です。次の3つの暗号をときなさい。ひらがなを並びかえるとそれぞれあることばになります。
- 1 

く	た	し	の
---	---	---	---

      2 

か	く	よ	な
---	---	---	---

      3 

く	ん	よ	げ	き
---	---	---	---	---
- M9 1人1枚落ち葉をひろって、自分の頭の高さから落としてみましょう。地面に落ちたとき、表が出た枚数が得点になります。チャレンジは1回です。
- M10 ここから上につづく木の階段は何段ありますか。みんなで数えながら登りましょう。
- M11 さて問題です。次の計算をしなさい。  
(今登ってきた階段の数) × (関東地方の都県の数) =
- M12 ここは関所です。次の暗号をときなさい。ひらがなをある順番で読んでいくと文章になります。
- |   |   |   |   |
|---|---|---|---|
| わ | が | ば | う |
| あ | せ | ん | ろ |
| ん | で | か | を |
| み | な | ち | ら |
- M13 前のポストから何メートル登ったでしょう。地図を見て考えましょう。
- M14 ここでちょっとひと休み。自然や自然の家での生活に関する俳句をみんなで考えて2つ作りましょう。
- M15 下の木立の中に赤いテープの巻いてある木があります。何本あるか数えましょう。
- M16 輪投げにチャレンジです。8個の輪を丸太から前にでないように交代で投げ、前の木にいくつかかるか挑戦です。成功した数を解答用紙に記入してください。